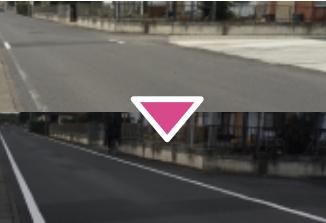


活動報告

末吉の活動は地元の方々や
関係部局の方々のご尽力により
支えられております



福富町3丁目白線引き直し



写真提供／史跡足利学校事務所
文化財（国宝書籍）のデジタル化開始



スウェーデン知的障がい者住環境の講演開催



利根川新橋建設促進活動視察（千代田町）



まちなか保健室視察（真岡市）

第2回末吉としひろ市政報告会開催



平成28年9月29日、「第2回末吉としひろ市政報告会」が梁田公民館で開催されました。市議会議員として活動をさせていただいた1年半を、足利市の現状、課題、解決策も踏まえて、プレゼン形式でスクリーンを使って報告させていただきました。どうしても市政報告会というと堅苦しく、難しい内容になりがちなので、できるだけ分かりやすく写真やグラフなどを使って説明させていただきました。アンケート結果などを見ると、「理解できた」「わかりやすかった」との評価もいただきました。

報告後の意見交換では、こども医療費現物給与化への要望、新産業団地への期待など様々なご意見もいただきました。今後の政治活動に役立たせていただきます。たくさんのご参加、誠にありがとうございました。



認知症サポーター養成講座受講



リノベーションまちづくり視察（甲府市）



教育経済建設常任委員会視察（佐倉市）



陸上自衛隊宇都宮駐屯地視察

平成28年6月議会一般質問（平成28年6月16日）

市長の政治姿勢について ～映像のまち構想と公共施設等総合管理計画～

【末吉】映像のまち構想は、支援者を増やすことが成功の鍵。本市の自然、歴史、産業、人物などをテーマにした映像を制作し強みを生かすことで、各分野の関係者を巻き込むことができるし、本市のPRにもなる。

【政策推進部長】これまでに制作したプロモーション動画の反響などを検証しながら検討していかたい。

く末吉の主張

税金を投入する以上は足利市の活性化につなげなくてはならない構想のファンを増やし市民も巻き込むことが重要。

【末吉】先日発表になった「足利市公共施設等総合管理計画」では、現在ある市内の公共施設を維持するために必要な更新費用が、**年間90億2,000万円も不足**するという衝撃的な内容であった。施設の整理統合は待ったなしの状況だが、大変な反発も予想される。まずは市民に問題の重要性を理解してもらえるように周知・啓発が必要。

【政策推進部長】さまざまな方法で効果的な周知をしていくために検討していかたい。→あしかがみで特集(H28年8月)

く末吉の主張

- ①面積削減率や歳入増加額などの目標設定を早急にすべき。
- ②遊休施設や空き地などの利活用には専門業者の力が必要。
- ③市民、議会、行政が積極的に議論できる意識啓発が重要。

文化財の保存・活用について ～文化財の展示施設・閲覧システムの整備～

【末吉】国宝書籍などの文化財を専門業者に撮影してもらい、ネット上で簡単に見られるようにする「デジタルミュージアム」は、多くの自治体や博物館で導入されている。

①学者や専門家による研究加速、②観光誘客とプランディング、③損失に対するリスク回避、これら3つの理由から、本市でもデジタルミュージアムを導入すべき。

【教育次長】専門家の知見をいただきながら、これから検討していかたい。→国宝書籍デジタル化開始(左ページ)

く末吉の主張

田崎草雲を初め、多くの先人が残してくれた文化財は本市の強み。それらの活用を国も推奨している。国・県と連携し、デジタルミュージアム導入に向け積極的に調査研究すべき。

平成28年9月議会一般質問（平成28年9月12日）

工業団地整備と雇用拡大について ～これまでの工業団地造成事業とあがた駅南産業団地～

【末吉】失業率（H28年9月時点）が3.0%で人手不足は深刻。新産業団地操業の際、スムーズに人材確保ができる体制が必要だ。また企業の移転や工場増設は、市外からの転入者確保のチャンス。住宅情報の提供や住宅取得支援、窓口手続の簡略化などの転入支援を行うべき。



あがた駅南産業団地の工事現場

【産業観光部長】人材の確保はハローワークや学校への橋渡し、マッチングサポートをしていくたい。転入支援については民間の力を借りた住宅のお世話や、転入後の生活面での支援（各課へのつなぎ）を行っていかたい。

く末吉の主張

- ①転入增加のチャンスを最大限生かせる体制が必要。
- ②可住面積の少ない本市において他市以上に成果が求められる。

空き家対策と定住・移住促進について

～マイホーム借上げ制度と空き家バンク
住宅リフォーム支援制度・新築住宅取得支援制度～

【末吉】市内に約5,500戸ある空き家。その解決に空き家バンクは効果的。地域サポート職員や不動産業者と協力しオール足利の体制づくりを進めるべき。また、住宅リフォーム支援制度及び新築住宅取得支援制度を復活し、移住者や子育て世代への補助率や上限額を上げるなどの方法により更に効果的な制度にすべき。

【都市建設部長】空き家バンクについては広く調査研究を進めたい。民間活力の有効活用という意味では重要。住宅リフォーム支援制度等について実施は困難と判断した。

く末吉の主張

- ①空き家バンク導入に向け、積極的な研究、実態調査、体制づくりをすべき。
- ②2~3世代同居・近居者や転入者、空き家利用者を優遇する制度設計で住宅リフォーム支援制度等を復活すべき。

※他にも藤本觀音山古墳保存整備事業の確実な実施、樺崎寺跡のガイダンス施設検討を指摘させていただきました。

▶詳しくはホームページの議事録をご覗ください